

# 『海にうかぶ博物館あまくさ』 活動計画

(令和5年度～令和7年度)



天草市・上天草市・苓北町

# 『海にうかぶ博物館あまくさ』活動の推進

## 1. 計画策定の趣旨と背景

天草2市1町は、平成26年8月に日本ジオパークとして認定されて以降、天草における地質・地形及び自然遺産等への研究が大きく進み、「見どころ」を活用した天草各市町のガイド団体の知識向上や相互交流、及び天草の自然に関する子どもたちへの教育にも大きく貢献してきました。

しかしながら、平成30年10月に行われた日本ジオパークの再認定審査において、活動を継続していくには多くの課題があることが分かり、天草ジオパーク推進協議会において課題解決に向け検討した結果、令和2年3月末日をもって日本ジオパークネットワークから退会することとなりました。

こうして、令和2年度からは、「海にうかぶ博物館あまくさ」として、本計画（第1期）を策定し、計画に基づき、天草諸島における地質や地形及び自然資源<sup>\*</sup>を活用した取り組みを展開してきました。

今後も本活動の更なる発展に向け、これまでの活動計画（令和2年度～令和4年度）の取り組みを総括・評価し、さらに取り組むべきものを明らかにして活動していくために第2期の活動計画を策定するものです。

## 2. 計画の期間

本計画の期間は、令和5年度から令和7年度までの3年間とします。ただし、地域の実情や住民のニーズを捉え、大きな成果を得られるものを計画的に実施しながら、適宜見直しを行います。

## 3. 活動の現状と課題

天草は3つの海（東シナ海・有明海・八代海）に囲まれ、入り組んだ地形や120の島々など、豊富な自然資源<sup>\*</sup>があります。海ではマリンスポーツやイルカウォッチング、陸では、観海アルプスでの登山やオルレ、トレッキングなど、海や風光明媚な島の景観を満喫することができるなど、こうした大地の遺産が数多く残されています。

しかし、学術的な調査・研究は確実に進んでいながら、認知度としては住民に広く浸透していないことから、豊かな自然資源<sup>\*</sup>がたくさんあることを知ってもらうことが課題となっています。また、美しい天草の自然を満喫することだけでなく、自然と向き合い、自然の仕組みを理解し、後世に美しい自然を残す活動を推進していくことが必要になります。さらに、島外に向けた天草の自然資源の魅力を効果的に発信していくことも重要です。

## 4. 課題解決に向けた取り組み

「海にうかぶ博物館あまくさ」の活動では、天草の風光明媚な島の景観と豊かな生態系の魅力ある自然資源※を活かし、学校や地域での出前授業や出前講座による教育普及の充実を図るとともに、天草の自然資源を活用している団体への学術的な支援活動を行い、豊かな島の自然の魅力向上と、持続可能な地域振興に繋がる取り組みを推進します。

また、恐竜化石や生態系の多様性など、学びの場としての豊富な素材を活かし、官民一体となって教育旅行などの受け入れとして、体験メニューの充実を図るとともに、島外に向けた情報発信を強化していきます。

さらに、天草市が整備する「御所浦恐竜の島博物館」を「海にうかぶ博物館あまくさ」の情報発信拠点施設として、活用していきます。(令和6年3月開館予定)

### ※ 自然資源とは

人が日常生活や活動、学習や科学などで利用する自然のなかの無生物資源（鉱物、化石、温泉、地形および景観など）および生物資源（自然の植生・野生鳥獣・魚などの動植物）のこと。

## 5. 活動内容

これまでの活動の資産を活かし、自然資源の保全・活用を図りながら、官民一体となって、天草の自然資源の魅力、価値を高めていくための活動を紹介します。

### (1) 情報発信

ホームページ、パンフレット、出版物等を活用し、天草島内外に効果的に情報を発信します。これまでの活動で作成した出版物は、内容を適宜更新します。

### (2) 普及活動

自然は、私たちに恵みを与えてくれる一方で、時に災害や生物により害をもたらすこともあります。こうした豊かな天草の自然や、自然災害の起きるメカニズムなどに関する情報を広く知っていただく機会として、普及講演会やワークショップを開催します。

(写真：R4.5.29 講演会の様子)



### (3) 教育支援

自然に関する出前講座や教育現場での出前授業および野外学習の支援など教育普及活動を推進します。また、恐竜化石や生態系の多様性など、学びの場としての豊富な素材を活かし、体験メニューの充実を図るとともに、官民一体となって教育旅行の受け入れ体制などを強化します。



出前講座の様子



出前授業（野外）の様子

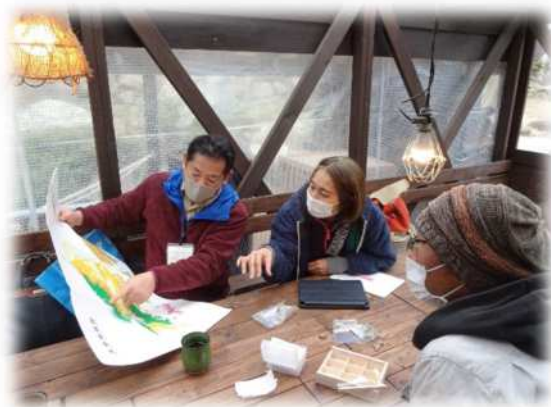
### (4) 安全対策（自然災害・動植物等からの被害防止対策）への情報発信

自然災害からの防災および、産業や人の生活、生態系に被害を及ぼす生き物に関連する情報の提供を行います。

### (5) 学術支援

天草地域の自然資源を利用し活動を行う団体・企業・個人に対し、学術的調査の実施や学術的見どころの情報を提供し、こうした団体等と連携しながら、天草の魅力や価値を高めます。

また、自然環境の保全を念頭に置いた自然資源を活用するための環境整備の支援を行います。



学術支援（屋内）の様子



学術支援（現地学習）の様子

## (6) 環境保全活動

地域住民による自然環境の保全活動を連携して行います。特に海岸のゴミなど自然界に放置された人工物は、自然環境破壊へと繋がるため、地域と協働で回収する取り組みを推進します。



小学生による海岸清掃の様子



学術支援団体による海岸清掃の様子

## 6. 期待される効果

活動計画に基づき、事業を展開することにより、次の効果が期待できます。

- ① 自然に関わる総合的情報発信による天草の自然資源の周知
- ② 学術的情報が加わることによる活動の質の向上
- ③ 自然環境の保全活動の推進による国際的な取り組み（SDGs）への貢献

関連する SDGs ロゴマーク



## 7. 活動実績

令和2年度～令和4年度までの主な活動実績

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
出前授業実施校数	6校	7校	10校
出前講座実施団体数	0団体	3団体	8団体
自然資源活動登録団体数	6団体	10団体	5団体

## 8. 活動計画（令和5年度～令和7年度）

### 【令和5年度】

- 第1期（R2～R4）活動計画に基づく活動実績を踏まえ、出前授業や出前講座等による教育普及活動のさらなる充実と、自然資源を利用し活動している団体の登録を推進します。
- ガイドブックの編集及び出版
- 令和5年度末開館予定の「御所浦恐竜の島博物館」は、「海にうかぶ博物館あまくさ」活動の情報発信拠点として位置付け、その機能を強化します。

### 【令和6年度】

- 出前授業や出前講座等による教育普及活動のさらなる充実と、自然資源を利用し活動している団体の登録を推進します。
- 「御所浦恐竜の島博物館」は、「海にうかぶ博物館あまくさ」活動の情報発信拠点としての機能を強化します。

### 【令和7年度】

- 出前授業や出前講座等による教育普及活動のさらなる充実と、自然資源を利用し活動している団体の登録を推進します。
- 第2期（R5～R7）活動計画の成果を検証し、第3期（R8～R11）活動計画を策定します。

### □通年計画

- 出前講座及び出前授業の実施
- 天草の自然に関する学術的調査および学術支援
- 普及講演会並びにワークショップの開催
- ガイド活動団体及び環境保全活動団体の支援
- ホームページ及びパンフレット等の更新
- ケーブルテレビ等による「見どころ」の紹介

## 9. 目標値（令和5年度～令和7年度）

項目	令和5年度	令和6年度	令和7年度
出前授業実施校数	10校	12校	14校
出前講座実施団体数	7団体	9団体	11団体
自然資源活動登録団体数	11団体	12団体	13団体
御所浦恐竜の島博物館来館者数	1,000人	20,000人	30,000人

天草自然資源活用推進連絡会 運営・推進体制

【委員】

分野	所属名	役職
学術研究	国立大学法人熊本大学大学院	教授
	天草市立御所浦白亜紀資料館	名誉館長
観光	天草宝島観光協会	事務局長
	天草四郎観光協会	事務局長
	あまくさ苓北観光協会	事務局長
教育	天草市教育委員会	生涯学習課長
	上天草市教育委員会	社会教育課長
	苓北町教育委員会	教育課長
行政	天草市	観光文化部長
	上天草市	観光おもてなし課長
	苓北町	商工観光課長

【専門部会】

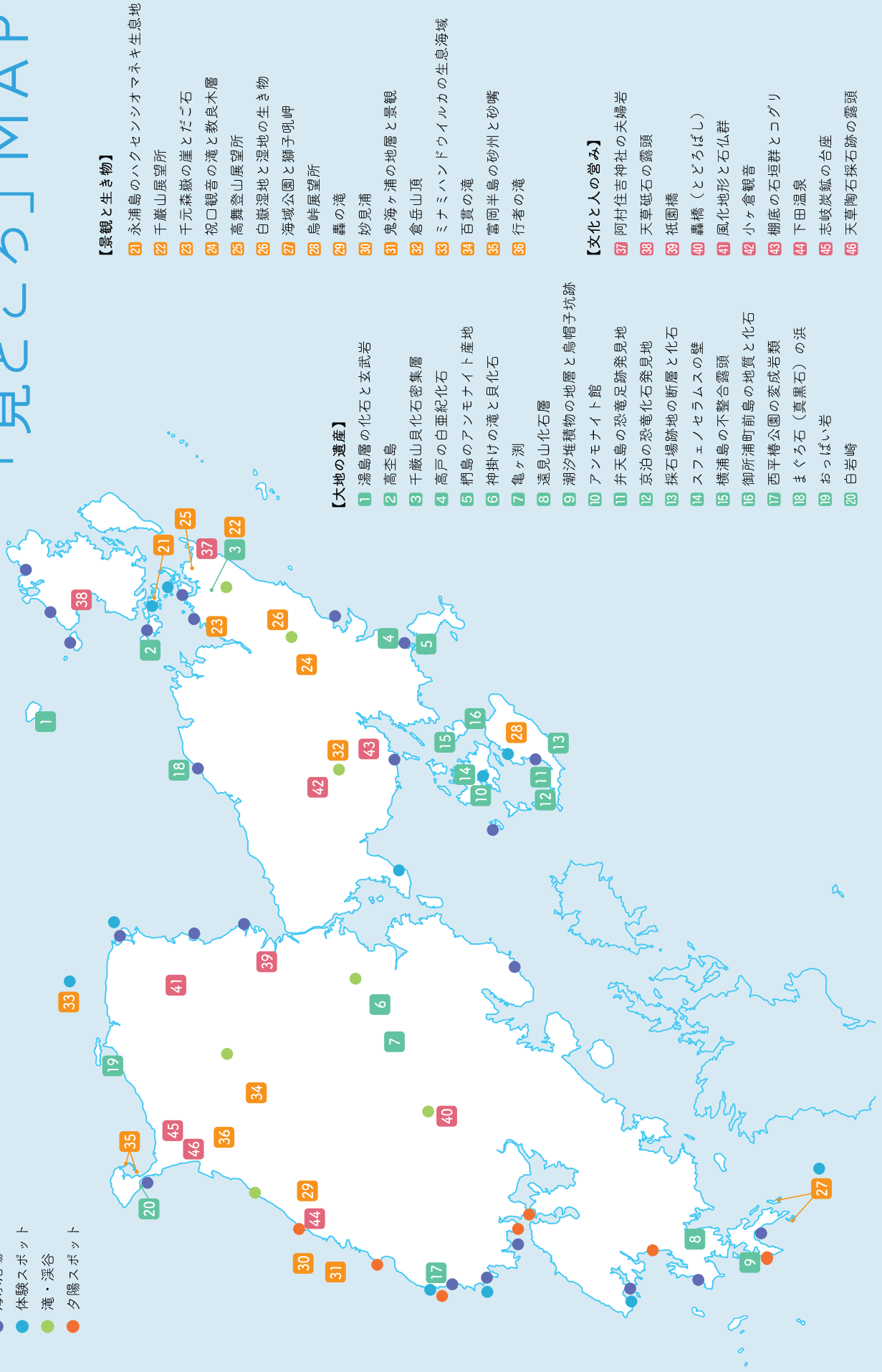
部会名	所属名	所掌業務
環境	天草自然公園ボランティア協会	環境・生態系の研究
	国立大学法人 熊本大学くまもと水環境・減災研究教育センター	
学術研究	国立大学法人 熊本大学大学院先端科学 研究部	学術研究 自然防災の研究 ガイドブックの編集
	社団法人熊本県地質調査業協会	
	天草市立御所浦白亜紀資料館	
ガイド活動	天草宝島案内人の会	ガイド活動の研究 及び研修
	苓北町観光ボランティアガイド協会	
	御所浦ジオツーリズムガイドの会	

【事務局】

	所属名	役職
事務局長	天草市観光文化部恐竜の島博物館推進室	室長
事務局次長		室長補佐
事務局員		学芸員
//	御所浦白亜紀資料館	学芸員
//	上天草市経済振興部観光おもてなし課	担当者
//	苓北町商工観光課	担当者

# 「見どころ」MAP

- 海水浴場
- 体験スポット
- 滝・渓谷
- 夕陽スポット



## 【景観と生き物】

- 21 永浦島のハクセシオンオマネキ生息地
- 22 千歳山展望所
- 23 千元森嶽の崖とだご石
- 24 祝口観音の滝と教良木層
- 25 高舞登山展望所
- 26 白嶽湿地と湿地の生き物
- 27 海域公園と獅子吼岬
- 28 鳥峠展望所
- 29 轟の滝
- 30 妙見浦
- 31 鬼海ヶ浦の地層と景観
- 32 倉岳山頂
- 33 ミナミハンドウイルカの生息海域
- 34 百貫の滝
- 35 富岡半島の砂州と砂嘴
- 36 行者の滝

## 【大地の遺産】

- 1 湯島層の化石と玄武岩
- 2 高空島
- 3 千歳山貝化石密集層
- 4 高戸の白亜紀化石
- 5 梶島のアンモナイト産地
- 6 神掛けの滝と貝化石
- 7 亀ヶ淵
- 8 遠見山化石層
- 9 潮汐堆積物の地層と烏帽子坑跡
- 10 アンモナイト館
- 11 弁天島の恐竜足跡発見地
- 12 京泊の恐竜化石発見地
- 13 採石場跡地の断層と化石
- 14 スフェノセラムスの壁
- 15 横浦島の不整合露頭
- 16 御所浦町前島の地質と化石
- 17 西平橋公園の変成岩類
- 18 まぐろ石（真黒石）の浜
- 19 おっぱい岩
- 20 白岩崎

## 【文化と人の営み】

- 37 阿村住吉神社の夫婦岩
- 38 天草砥石の露頭
- 39 祇園橋
- 40 轟橋（とどろばし）
- 41 風化地形と石仏群
- 42 小ヶ倉観音
- 43 棚底の石垣群とコグリ
- 44 下田温泉
- 45 志岐炭鉱の台座
- 46 天草陶石採石跡の露頭



天草の自然の「見どころ」一覧

No	名称	特徴	所在地
1	湯島層の化石と玄武岩	地質・化石	大矢野
2	高杓島	地質	松島
3	千蔵山貝化石密集層	化石	
4	高戸の白亜紀化石		龍ヶ岳
5	柵島のアンモナイト産地	新和	
6	神掛けの滝と貝化石		本渡
7	亀ヶ淵	牛深	
8	遠見山化石層		御所浦
9	潮汐堆積物の地層と烏帽子坑跡	天草市	
10	アンモナイト館		化石
11	弁天島の恐竜足跡発見地	地質	
12	京泊の恐竜化石発見地		地質
13	採石場跡地の断層と化石層	地質・化石	
14	スフェノセラムスの壁		化石
15	横浦島の不整合露頭	地質	
16	御所浦町前島の地質と化石		地質・化石
17	西平権公園の変成岩類	天草	
18	まぐる石（真黒石）の浜		有明
19	おっぱい岩	坂瀬川	
20	白岩崎		福岡

大地の遺産

分類	天草市	上天草市	苓北町
1 大地の遺産 20箇所	13	5	2
2 景観と生き物 16箇所	8	6	2
3 文化と人の営み 10箇所	6	2	2
合計 46箇所	27	13	6

No	名称	特徴	所在地
21	永浦島のハクセンシオオマネキ生息地	生態系	松島
22	千蔵山展望所	景観	
23	千元森嶽の崖とだご石		景観
24	祝口観音の滝と教良木層		
25	高舞登山展望所	生態系	姫戸
26	白嶽湿地と湿地の生き物		
27	海域公園と獅子吼岬	生態系・地質	牛深
28	烏峠展望所	景観	御所浦
29	轟の滝		天草
30	妙見浦	天草市	
31	鬼ヶ浦の地層と景観		倉岳
32	倉岳山頂	五和	
33	ミナミハンドウイルカの生息海域		本渡
34	百貫の滝	富岡	
35	富岡半島の砂州と砂嘴		志岐
36	行者の滝	松島	
37	阿村住吉神社の夫婦岩		大矢野
38	天草砥石の露頭	文化	
39	祇園橋		文化・産業
40	轟橋（とどろばし）	河浦	
41	風化地形と石仏群		五和
42	小ヶ倉観音	文化	
43	棚底の石垣群とコグリ		天草
44	下田温泉	産業	
45	志岐炭鉱跡の台座		天草市
46	天草陶石採石跡の露頭	天草市	
			産業

景観と生き物

文化と人の営み

## 「海に浮かぶ博物館 あまくさ」活動計画

策定：令和2年8月1日

改訂：令和5年4月1日

### 天草自然資源活用推進連絡会

(天草市・上天草市・苓北町)

〒863-8631

熊本県天草市東浜町8番1号

天草市役所観光文化部恐竜の島博物館推進室内

TEL0969-32-6778

FAX0969-23-5312

mail : ama-geo@city.amakusa.lg.jp